

しあわせ運べるように(神戸オリジナルバージョン)

作詞・作曲 白井 真

一、  
地震にも 負けない 強い心をもって  
亡くなった方々のぶんも 毎日を 大切に 生きてゆこう  
傷ついた神戸を もとの姿にもどそう  
支えあう心と 明日への 希望を胸に  
響きわたれ ぼくたちの歌  
生まれ変わる 神戸のまちに  
届けたい わたしたちの歌 しあわせ 運べるように

二、  
地震にも 負けない 強い絆(きずな)をつくり  
亡くなった方々のぶんも 毎日を 大切に 生きてゆこう  
傷ついた神戸を もとの姿にもどそう  
やさしい春の光のような 未来を夢み  
響きわたれ ぼくたちの歌  
生まれ変わる 神戸のまちに  
届けたい わたしたちの歌 しあわせ 運べるように  
届けたい わたしたちの歌 しあわせ 運べるように

を思い出し、今できることに一生懸命に取り組む、前を向き続けていきたいと思っています。

次にHPをご覧の方には見ていただけるのですが、下記のニュースを掲載しました。QRコードも右にありますので、是非ご覧になっていただきたいと思います。生き生きとした生徒たちの様子や加東市、マルヤナギの関係者の方々そして担当の冨澤先生の素晴らしいコメントもあり、本校の活動を広めていくことができるチャンスだと思っています。テーマは、「【兵庫県立社高等学校】女子高生がもち麦で加東市に革命をおこしちゃう話」です。よろしくお願いいたします。



2021/01/13 生活科学科の取組が内閣府主催の「地方創生☆政策アイデアコンテスト」関連ページにおいて取り上げられました。次の URL をご覧ください。 <https://youtu.be/gbLH6Vi0jPw>



さらに生活科学科3年生が卒業制作ということで例年課題研究発表会の際に保護者の皆様にお配りしている松花堂弁当(左)、とやしろショッピングパーク Bio で24日に販売する予定であったケーキ(右)です。今回は密を避けるために教育研修所のホールをお借りして発表を行います。そして来ていただいた保護者の方々には感謝の意を込めた

弁当をその日に試食していただいていたのですが、今回は13日の最後の実習で制作した後、持ち帰って食べていただくことにしました。加えて13日に緊急事態宣言が発出されたことからやしろショッピングパーク Bio での販売を延期し、保護者の皆様には学校にて販売させていただく形を取ります。私も試食させていただきましたが、松花堂弁当はヘルシーでバランスや味付けもよく、とても美味しくいただきました。海老だんごの素麺揚げがカリカリでとても美味しかったです。ケーキはりんごとキャラメルのみースとチョコとイチゴのタルトでしたが、素材が十分に生かされとても美味しかったです。それぞれに3年間修得した技や感性が感じられてさすがと思わせる逸品でした。残念ながらなかなか校外の皆様にも味わっていただく機会を持つことができなかったのも、生徒たちも

残念に思うことも多かったと思いますが、今の状況では仕方がありません。販売はできれば延期させていただき、是非多くの方々に味わっていただけるようになれば嬉しいです。今の新型コロナの状況が少しでも落ち着いてその日が来ることを望んでいます。生活科学科3年生の皆さん、ご指導いただいた先生方、本当にありがとうございました。

1月15日には本校から大学入学共通テストを受験する生徒の激励会を行いました。本校受験生の会場は兵庫教育大学です。今年から制度が変わり、新しい形となります。緊急事態宣言下での試験となり、休み時間が長くなったり、会場での注意事項等に感染防止対策が加えられたりと制限のある中ではありますが、力を発揮してきてほしいです。私からは「最後まで諦めない、解ける問題から解く、休み時間の過ごし方を考える」の3点を話しました。その後、久語主任からの激励があり、藤原進路指導部長が注意事項等プリントを見ながら説明をされました。体調管理に気を付け、防寒対策、感染防止対策をしっかりと、頑張ってきてください。健闘を祈ります。

